

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3, 木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/06/01		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170587048301	科目番号 / Subject code	05870483
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健やかに生きる (生活習慣病を予防する) / Prevention of Lifestyle-Related Diseases		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	前村 浩二 / Maemura Kouji, 中尾 一彦 / Nakao Kazuhiko, 尾崎 誠 / Osaki Makoto, 阿比留 教 生 / Abiru Norio		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	前村 浩二 / Maemura Kouji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	前村 浩二 / Maemura Kouji, 中尾 一彦 / Nakao Kazuhiko, 尾崎 誠 / Osaki Makoto, 阿比留 教 生 / Abiru Norio		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生 (クラス等) / Object Student	多文化社会、教育、経済、薬学、水産		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maemura_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室/Laboratory	大学院本館9階 循環器内科教授室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7288		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Emailで受け付けます。maemura@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高血圧、糖尿病、高コレステロール血症、メタリックシンドロームなどの生活習慣病は、食事、 運動、喫煙、飲酒などの生活習慣が基盤となって発症する。将来的には2人に1人は発症するが、 既に学生の頃から、その生活習慣が原因となって徐々に進行している。日本食など日本型のライフ スタイルは世界でもトップの長寿社会を達成したが、昨今の急速に欧米化したライフスタイルによ り、糖尿病、肥満、高コレステロール血症の患者が急増している。その中でも特に若者の食事やラ イフスタイルの変化の危機が叫ばれている。本科目ではヒトの体のしくみ、生活習慣病の成り立ち 、アルコールの害について、一般の方が知っておくべきことについて学び、将来にわたって健やか な生活を送れることを目指す。		
授業到達目標/Goal	1) どのような生活習慣病があるか理解できる。 2) 自分の生活習慣について評価できる。 3) 健康的な食事、運動などの生活習慣について実践できる。 4) マスコミなどで得られる健康についての情報を論理的、批判的にとらえ評価できる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	講義、グループ学習		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	生活習慣病、高血圧、肥満、動脈硬化、ロコモティブ症候群、アルコール、運動		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	なし		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業、ディスカッションへの参加状況 (30点)、毎回行われる小テストあるいはレポート (70点)		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	自分の体のしくみを理解し、生活習慣病の発症の危険因子を理解することは将来の発症の予防につながります。日本はこれから超高齢化社会を迎えますが、いつまでも健康な状態で若々しくいられる「健康長寿」や「アンチエイジング」を達成するためには、若い頃から生活習慣に気をつける必要があります。本科目では医学的な専門用語はなるべく避けて、一般の方でも知っておくべき内容を中心に解説します。講義だけでなくグループ学習などを通じて健康問題を考え、今どのような生活習慣を心がけるべきか理解し実践して頂きたいと思います。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回/4月6日3限	生活習慣病とは?オリエンテーション (担当:前村)		
第2回/4月6日4限	高血圧はなぜこわい? (担当:前村・河野)		
第3回/4月13日3限	心筋梗塞はなぜおこる? (担当:前村・小出)		

第4回/4月13日4限	糖尿病の特効薬 ?お腹がすかない食事療法!??(担当:阿比留)
第5回/4月20日3限	アルコールと膵臓(担当:中尾・小澤)
第6回/4月20日4限	自分の腎臓が働かなくなる生活習慣病!CKDとその予防?人工透析や腎臓移植に至らないために?(担当:阿比留・森)
第7回/4月27日3限	メタボに続く第2の国民病ロコモ(担当:尾崎)
第8回/4月27日4限	肥満と生活習慣病?肥満を治す驚きの最新治療!?(担当:阿比留・堀江)
第9回/5月11日3限	骨を健康に保ちロコモを防ごう(担当:尾崎・千葉)
第10回/5月11日4限	アルコールと肝障害(担当:中尾・田浦)
第11回/5月18日3限	気をつけよう!生活習慣病と間違えられやすいホルモンの病気(担当:阿比留・安藤)
第12回/5月18日4限	コレステロール値が高いと言われたら(担当:前村・池田)
第13回/5月25日3限	ロコモ予防は運動から(担当:尾崎・松林)
第14回/5月25日4限	消化管とアルコール 飲んで良い人、だめな人(担当:中尾・竹島)
第15回/6月1日3限	総合討論、まとめ(担当:前村)

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 4ク ォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3, 金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2017/11/28 ~ 2018/02/02		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170587048501	科目番号 / Subject code	05870485
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健やかに生きる (日本の医療制度と健康問題について考える) / Healthcare Systems and Current Health Problems in Japan		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	安部 恵代 / Abe Yasuyo, 前村 浩二 / Maemura Kouji, 青柳 潔 / Aoyagi Kiyoshi, 有馬 和彦 / Arima Kazuhiko, 西村 貴孝 / Nishimura Takayuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	安部 恵代 / Abe Yasuyo		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	安部 恵代 / Abe Yasuyo, 青柳 潔 / Aoyagi Kiyoshi, 有馬 和彦 / Arima Kazuhiko, 西村 貴孝 / Nishimura Takayuki		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟11 / RoomA-11		
対象学生 (クラス等) / Object Student	多文化社会、教育、経済、薬学、水産		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yasuyo-a nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	医学部公衆衛生学		
担当教員TEL / Tel	095-819-7067		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 14:00-15:00		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	健康に生活するうえで直面している問題について、多方面から理解し、主体的に考える。		
授業到達目標 / Goal	日本の医療制度について理解する。 主な健康問題について理解する。 自分なりの意見をもち主体的に議論に参加できる。 適切に情報を収集し、取捨選択することができる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	講義 グループ学習 発表		
授業内容 / Class outline / Con	医療制度、健康問題とも、導入の講義を行った後、グループ毎に課題を決めて、情報収集し、発表資料を作成し、発表、全体討論という流れとなる。  1 ガイダンス、学習目標と方法 2 日本の医療制度 (講義) 3 グループ学習 (課題決定、情報収集) 4 グループ学習 (情報収集、グループ討論) 5 中間発表 6 グループ学習 (発表の準備、資料作成) 7 発表・全体討論 (1) 8 発表・全体討論 (2) 9 主な健康問題 (講義) 10 グループ学習 (課題決定、情報収集) 11 グループ学習 (情報収集、グループ討論) 12 中間発表 13 グループ学習 (発表の準備、資料作成) 14 発表・全体討論 (1) 15 発表・全体討論 (2) 16 レポート作成		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	医療制度、健康問題		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	特になし。講義内で必要に応じて紹介する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	出席点20点 発表、討論への意欲的参加30点 レポート点50点		
受講要件 (履修条件) / Requirements	特になし		
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	主体的な参加を希望します。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	ガイダンス、学習目標と方法
2	日本の医療制度(講義)
3	グループ学習(課題決定、情報収集)
4	グループ学習(情報収集、グループ討論)
5	中間発表
6	グループ学習(発表の準備、資料作成)
7	発表・全体討論(1)
8	発表・全体討論(2)
9	主な健康問題(講義)
10	グループ学習(課題決定、情報収集)
11	グループ学習(情報収集、グループ討論)
12	中間発表
13	グループ学習(発表の準備、資料作成)
14	発表・全体討論(1)
15	発表・全体討論(2)

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3, 金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2017/11/24		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20170587055901	科目番号 / Subject code	05870559
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健やかに生きる (環境因子による肺や腎臓の障害を考える) / Think About Lung and Kidney Disorders Due to Environmental Factors		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	迎 寛 / Mukae Hiroshi, 前村 浩二 / Maemura Kouji, 坂本 憲徳 / Sakamoto Noriho, 河野 哲也 / Kawano Tetsuya, 尾長谷 靖 / Obase Yasushi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	迎 寛 / Mukae Hiroshi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	迎 寛 / Mukae Hiroshi, 坂本 憲徳 / Sakamoto Noriho, 河野 哲也 / Kawano Tetsuya, 尾長谷 靖 / Obase Yasushi		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生 (クラス等) / Object Student	選択 全学 多文化社会学部・教育学部・経済学部・水産学部		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	hmukae nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	医歯薬学 呼吸器内科学、医学部附属病院 腎臓内科		
担当教員TEL/Tel	095-819-7273		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時 上記問い合わせください。		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	肺や腎臓は外界の影響を強く受ける臓器である。肺においては、喫煙、大気汚染、などの外気に直接接触することで多くの障害を受けることが知られており、腎臓においても喫煙や食生活などの生活環境が大きく影響する。どのような障害を生じどのように回避するかを学び、考える。		
授業到達目標 / Goal	環境、ニコチン依存症、食生活を中心とした環境と健康に対する長崎県の取り組みを学修し、適切に将来展望を見据えた説明ができる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	PCプレゼンテーションを中心とした講義ならびに演習、グループワーク、プレゼンテーション、討論を通じて自ら考え、行動する学習法を身につける。		
授業内容 / Class outline / Con	第1回 導入：環境と肺障害 (長崎県の課題を通して学修) 第2回 プレテスト 第3回 被爆県長崎で学べべきタバコの健康問題? COPDを中心に? (長崎県の取り組みを通して学修) 第4回 なぜ日本は国民にタバコを売るのか? 我が国と世界のタバコ問題? 第5回 職業と肺疾患 (塵肺を念頭に) 第6回 生活環境と肺疾患 (過敏性肺炎を念頭に) 第7回 環境と感染症 講義 (長崎県の取り組みを通して学修) 第8回 環境と感染症 学生プレゼンテーション 第9回 身近にある発がん性物質 第10回 肺がんの早期発見と治療 第11回 PM2.5と健康 (長崎県の取り組みを通して学修) 第12回 PM2.5と健康 学生プレゼンテーション 第13回 生活習慣と腎臓病 第14回 腎不全の治療法 (透析、移植) 第15回 まとめ 第16回 定期試験		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	環境、ニコチン依存症、食生活、長崎県		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書・教材・参考書：特になし・必要に応じて資料を配付する		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	出席、プレゼンテーションへの役割評価、定期試験 出席32点 (1回2点)、プレテスト (10点)、プレゼンテーション38点 (19点x2)、定期試験20点 ：総計60点以上で合格。追試、再試は行わない。		
受講要件 (履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	環境と健康の関係性において、社会一般の多くの要因が絡んでいます。自分が目指す分野との関係性について考えてみてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1 (9月29日)	第 1回 導入：環境と肺障害（長崎県の課題を通して学修）
2 (9月29日)	第 2回 プレテスト
3 (10月6日)	第 3回 被爆県長崎で学ぶべきタバコの健康問題?COPDを中心に?（長崎県の取り組みを通して学修）
4 (10月6日)	第 4回 なぜ日本は国民にタバコを売るのか？我が国と世界のタバコ問題？
5 (10月13日)	第 5回 職業と肺疾患（塵肺を念頭に）
6 (10月13日)	第 6回 生活環境と肺疾患（過敏性肺炎を念頭に）
7 (10月20日)	第 7回 環境と感染症 講義（長崎県の取り組みを通して学修）
8 (10月20日)	第 8回 環境と感染症 学生プレゼンテーション
9 (10月27日)	第 9回 身近にある発がん性物質
10 (10月27日)	第10回 肺がんの早期発見と治療
11 (11月10日)	第11回 PM2.5と健康（長崎県の取り組みを通して学修）
12 (11月10日)	第12回 PM2.5と健康 学生プレゼンテーション
13 (11月17日)	第13回 生活習慣と腎臓病
14 (11月17日)	第14回 腎不全の治療法（透析、移植）
15 (11月24日)	第15回 まとめ
16 (11月24日)	第16回 定期試験